

プロポーザルによる受託候補者選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選定した受託候補者と契約締結したので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業務名	会津若松市地域公共交通計画策定調査業務委託		
契約期間	令和8年8月19日～令和9年3月23日	担当課	会津若松市地域公共交通会議事務局(会津若松市企画調整課)
契約の相手方	株式会社ケー・シー・エス 東北支社	契約締結日	令和8年8月19日
契約価格	10,369,150円		

2 提案等の審査結果

審査日	提案書審査	令和8年8月10日	ヒアリング審査	令和8年8月10日
選考委員名	・ 吉田 樹(福島大学教育研究院・前橋工科大学学術研究院) ・ 吉田 修(会津交通㈱) ・ 渡部 美次(会津若松市区長会) ・ 渡部 孝(会津若松市企画政策部) ・ 【欠席】津田 弘幸(福島交通㈱会津支社)			
審査方法	・ 選考委員5名中4名が出席し、提案者3社からのプレゼンテーション(提案説明)及びヒアリング(質疑応答)により提案内容を確認した後、審査基準に基づいて各委員が個別に採点を行った。 ・ 提案内容については、いずれも選考委員4名の平均点が60点以上であることから、審査基準を満たしており、選考委員の過半数を超える委員から最高順位を得た提案者がいなかったため、選考委員4名の合計得点が最高得点だった提案者を受託候補者として選定した。 ・ また、次点となった提案者を次点候補者として選定した。			
選評	○提案書番号1(株式会社ケー・シー・エス 東北支社) ・ 会津地域における地域公共交通計画等の策定支援実績を有しており、本市のこれまでの取組や地域の実情を踏まえた課題認識、ニーズ把握調査等の提案が的確であると評価された。 ・ これまでの取組の成果や課題を踏まえ、DX やデータ活用も取り入れながら、実現性・継続性のある計画策定が期待できる点が高く評価された。 ・ 一方、本提案の重要な要素となる「サービス水準マップ」について、地域ごとのサービス水準をどのように可視化し、関係者や市民との合意形成に活用していくのか、より具体的な提案が求められるとの意見があった。 ○提案書番号2 ・ 分析方針やクロスセクター効果の算定、運行スキーム、地域資源の活用など、具体的かつ幅広い提案がなされており、地域公共交通計画の策定に関する一定の知見・力量を有していると評価された。 ・ 一方、バス路線の廃止対応や「共創」に力点を置いた提案となっており、本市が抱える課題や業務の要求水準との整合性について、十分ではないとの意見があった。 ・ 提案内容は詳細で先進的な視点を含むものの、住民や関係者との合意形成を含			

め、本市において実際に施策として展開し、実効性のある計画につなげていくことができるか、実現可能性の面で懸念が示された。

○提案書番号3(次点候補者)

- ・ 地域公共交通計画の策定に必要な基本的な内容が示されており、特に積雪期の運行状況分析や民生児童委員へのアンケート、データ活用など、地域の実態把握に向けた独自の着眼点が評価された。
- ・ 一方、現状把握から計画案の取りまとめに至るまで、全体として一般的な内容にとどまっており、本市の特徴やこれまでの取組を踏まえた具体的な提案が十分ではないとの意見があった。
- ・ 地域の輸送資源の活用に向けた住民や関係者との合意形成の手法や、調査・分析結果を具体的な施策につなげるプロセスが明確ではなく、ヒアリング時期を含むスケジュール面と併せて、計画の実効性に懸念が示された。

3 選考結果

参加者名 (受付順)	評価点					合計点
	①業務の 実施方針 及び実施 体制	②技術者 の資格及 び類似業 務の実績	③企画提 案内容	④工程管 理	⑤見積の 妥当性	
提案書番号1 株式会社ケー・シー・ エス 東北支社	49	31	142	60	17	299／400
提案書番号2	46	24	124	52	19	265／400
提案書番号3	42	28	130	56	17	273／400

※ 各参加者は受付順に記載しています。評価点は、審査項目ごとの審査委員の合計点です。